



KENMEI ACADEMY

# 2019年度 事業報告書

学校法人賢明学院

賢明学院高等学校 全日制課程

賢明学院高等学校 通信制課程

賢明学院中学校

賢明学院小学校

賢明学院幼稚園

# 目次

## 法人の概要

◆建学の精神	・・・	2
◆設置者並びに設置する学校	・・・	2
◆役員	・・・	2
◆評議員	・・・	3
◆沿革	・・・	4
◆歴代理事長・学院長・園長・校長	・・・	5
◆授業料等納付金	・・・	6
◆教員数並びに生徒・児童・園児数一覧	・・・	7
◆組織図	・・・	8
◆関西学院大学との協定と関西学院大学特進サイエンスコースの設置	・・・	9

## 事業の概要

◆事業計画についての実施状況報告		
2019年度事業計画	・・・	11
2019年度事業の実績	・・・	12
2020年度事業計画	・・・	13

## 財務の概要

◆財務状況についての概要	・・・	14
--------------	-----	----

## 2019年度計算書類

◆計算書類の概要	・・・	15
◆資金収支計算書（資金収支内訳表含む）	・・・	16
◆事業活動収支計算書（事業活動収支内訳表含む）	・・・	17
◆貸借対照表	・・・	18
◆財産目録	・・・	19
◆財務分析	・・・	20

## 2019年度監査報告

◆監事による監査報告書の写し	・・・	末尾に添付
----------------	-----	-------

## ＜法人の概要＞

### ◆建学の精神

キリスト教的人間観・世界観と一人ひとりの人格を何よりも尊重する。

創立者マリー・リヴィエの教育精神を継承し、世界の平和と発展に自ら貢献できる人間を育成する。

### ◆設置者並びに設置する学校

設置者：学校法人賢明学院

代表者：理事長 中西美繪（※2020年4月より高島政行）

所在地：大阪府堺市堺区霞ヶ丘町四丁 3-30 （連絡先：法人事務局 電話 072 - 243 - 8001）

学校名	所在地及び連絡先	
賢明学院高等学校	大阪府堺市堺区霞ヶ丘町四丁 3-30	電話 072 - 241 - 1679
賢明学院中学校	大阪府堺市堺区霞ヶ丘町四丁 3-30	電話 072 - 241 - 1679
賢明学院小学校	大阪府堺市堺区霞ヶ丘町四丁 3-27	電話 072 - 241 - 2657
賢明学院幼稚園	大阪府堺市堺区霞ヶ丘町四丁 1-9	電話 072 - 241 - 5605

### ◆役員（2019年10月1日現在）

区 分	氏 名 (常勤・非常勤の別)	摘 要
理事長	中西 美繪 (常)	理事長 カトリック聖母奉献修道会
常務理事	中原 道夫 (常)	常務理事 学院長・賢明学院小学校校長・幼稚園園長
理 事	高島 政行 (非)	人事・労務担当理事 カトリック教会大阪大司教区 司祭
	別城 信太郎 (非)	労務担当理事 弁護士
	原山 稔郎 (常)	教学・企画担当理事 賢明学院小学校 副校長
	大原 正義 (常)	教学・人事担当理事 賢明学院中学・高等学校 校長
	本田 博 (常)	財務・労務担当理事 賢明学院幼小中高事務室 事務長
	小菅 正伸 (非)	財務・高大連携担当理事 関西学院大学副学長
	富田 宏治 (非)	広報・高大連携担当理事 関西学院大学副学長
監 事	水口 保 (非)	編集事務所代表
	塚本 修志 (非)	社会保険労務士法人代表

◆評議員（2019年10月1日現在）

選出区分	氏 名 等	
1号評議員	大原 正義	中学高等学校校長
	中原 道夫	小学校校長・幼稚園園長（賢明学院学院長を兼務）
2号評議員	渡邊 泰夫	教職員（中学高等学校副校長）
	矢野 哲二	教職員（中学高等学校副校長 中学高等学校教頭）
	長瀬 達也	教職員（高校通信制課程教頭）
	辻野 公司	教職員（小学校教頭）
3号評議員	廣畑 顕一	小学校卒業生
	藤木 利典	小学校卒業生（前同窓会会長・元保護者会会長）
	喜代田 洋志	小学校卒業生・小学校保護者
	久保 善見	小学校保護者（保護者会顧問・元保護者会会長）
	岸村 美千代	小学校・中学校・高等学校卒業生
	比嘉 泰江	中学校・高等学校卒業生 高校保護者
4号評議員	中西 美繪	理事（理事長）
	高島 政行	理事
	本田 博	理事（幼小中高事務室事務長）
	原山 稔郎	理事（小学校副校長）
5号評議員	別城 信太郎	学識経験者（弁護士）
	嶋田 豪洋	学識経験者（経営者）
	小菅 正伸	学識経験者（大学教授）
	富田 宏治	学識経験者（大学教授）
	中山 喜人	学識経験者（中学高等学校教頭補佐）
	安達 貞夫	学識経験者（小学校教頭補佐）
	鎌田 博道	学識経験者（法人事務局局次長）
	犬塚 文枝	カトリック司祭推薦（聖母奉献修道会）

## ◆沿革

1796年	11月	アンヌ・マリー・リヴィエ聖母奉献修道会創立
1935年	10月	聖母奉献修道会、日本に修道会設立を決定
1948年	6月	カナダから修道女来日 聖母奉献修道会日本地区本部設立
1951年	10月	アベノ・カトリック幼稚園設置認可
1954年	7月	霞ヶ丘カトリック幼稚園設置認可
1955年	4月	宗教法人から学校法人賢明学院に組織変更認可
1959年	9月	賢明学院小学校設置認可
1960年	4月	小学校校舎落成祝別式举行
1962年	10月	第1回交歓バザー開催
1964年	7月	小学校プール竣工
	9月	園名を賢明学院幼稚園と改称
1966年	2月	賢明学院中学校設置認可
	4月	中学校校舎落成
1970年	11月	賢明学院体育館兼講堂落成祝別式
1975年	11月	中学校創立10周年記念式典举行
1979年	11月	学校法人賢明学院創立25周年記念式典举行
1980年	11月	学院チャペル・リヴィエ・メモリアル落成 マリー・リヴィエ胸像除幕式
1982年	5月	創立者マリー・リヴィエ, 教皇ヨハネ・パウロ2世より列福される
1983年	5月	小学校「つけものデー」を全校実施
1994年	6月	新築幼稚園舎落成
2006年	11月	学院創立50周年記念式典举行
2007年	3月	学院リヴィエ・ホール竣工
2010年	3月	中高人工芝グラウンド完成
	4月	中学校・高等学校共学化開始
2012年	8月	中学サッカー部, 府大会・近畿大会優勝 全国大会出場(初)
2014年	8月	中学サッカー部 府大会を連覇し全国大会出場決定(2年連続)
	9月	小学校人工芝グラウンド完成
	11月	創立60周年記念式典举行(於オリックスホール)
2016年	4月	高等学校通信制課程開設
2017年	4月	高等学校グローバルクラス開設
2018年	4月	満3歳児クラス設置
2019年	7月	関西学院大学と推薦入学制度等に関する協定を締結し、高等学校が 関西学院大学の系属校となる。
	8月	中学サッカー部 全国大会ベスト16入り
	12月	関西学院大学グリークラブによる創立65周年記念コンサート举行
2020年	4月	高等学校全日制に関西学院大学特進サイエンスコース(KGSSC)設置

## ◆歴代理事長・学院長・園長・校長

### 歴代理事長

初代	S r.	ティオドュール	1955年から
2代	S r.	崎間 妙	1982年から
3代	S r.	松田 郁子	1984年から
4代	S r.	中西 美繪	2007年から
5代	F r.	高畠 政行	2020年から

### 歴代学院長

初代	中原 道夫	2009年から
----	-------	---------

### 歴代幼稚園園長

初代	シスター	マリー・テレズ	1954年から
2代	シスター	フランシス	1955年から
3代	シスター	アドレアン・マリー	1957年から
4代	シスター	小野友子	1961年から
5代	シスター	八杉悦子	1970年から
6代	シスター	鈴木文子	1989年から
7代	亀谷	和廣	2005年から
8代	留田	久美子	2007年から
9代	岩坂	智美	2009年から
10代	篠原	康二	2015年から
11代	中原	道夫	2018年から

### 歴代小学校校長

初代	シスター	アドレアン・マリー	1960年から
2代	シスター	エヴェリン・ウエストマン	1969年から
3代	シスター	山本 照子	1971年から
4代	シスター	松田郁子	1994年から
5代	中辻	武一	1998年から
6代	兼田	久廣	2001年から
7代	亀谷	和廣	2004年から
8代	目黒	摩天雄	2010年から
9代	篠原	康二	2012年から
10代	南	登章生	2015年から
11代	北村	昌江	2016年から
12代	中原	道夫	2018年から

### 歴代中学高等学校校長

初代	中学校校長	シスター	アドレアン・マリー	1966年から
初代	高等学校校長	シスター	松田 郁子	1969年から
2代	中学校校長	シスター	松田 郁子	1969年から
3代	中学高等学校校長	シスター	佐藤 恭子	1979年から
4代		シスター	中西 美繪	1995年から
5代		シスター	秋田 みゑ子	1998年から
6代		篠原	康二	2006年から
7代		南	登章生	2012年から
8代		大原	正義	2015年から

### ◆授業料等納付金

#### 2019年度 授業料等納付金年額

	幼稚園	小学校	中学校	高等学校全日	高等学校通信
検 定 料	5,000	20,000	20,000	20,000	10,000
入 学 金	65,000	200,000	200,000	200,000	200,000
授業料(保育料)	300,000	588,000	567,000	567,000	(1単位の単価) 10,000
教育充実費	42,000	42,000	0	0	0
施設設備拡充費	0	60,000	55,500	55,500	55,500

※修学旅行積立金や教材費等の諸費用については別途徴収している。

※2020年度より中高の納付金を改定する。(関西学院大学特進サイエンスコース設置に伴う改定)

◆教員数並びに生徒・児童・園児数一覧

2019年5月1日現在における教員数並びに生徒・児童・園児の在籍数は下表の通りである。

教職員数

	幼稚園	小学校	中学校	高等学校 全日制	高等学校 通信制	合 計
本務教員	13名	28名	18名	41名	8名	108名
兼務教員	6名	4名	5名	13名	0名	28名
本務職員	1名	3名	3名	11名	0名	18名
兼務職員	0名	5名	2名	6名	0名	13名
合 計	20名	40名	28名	71名	8名	167名

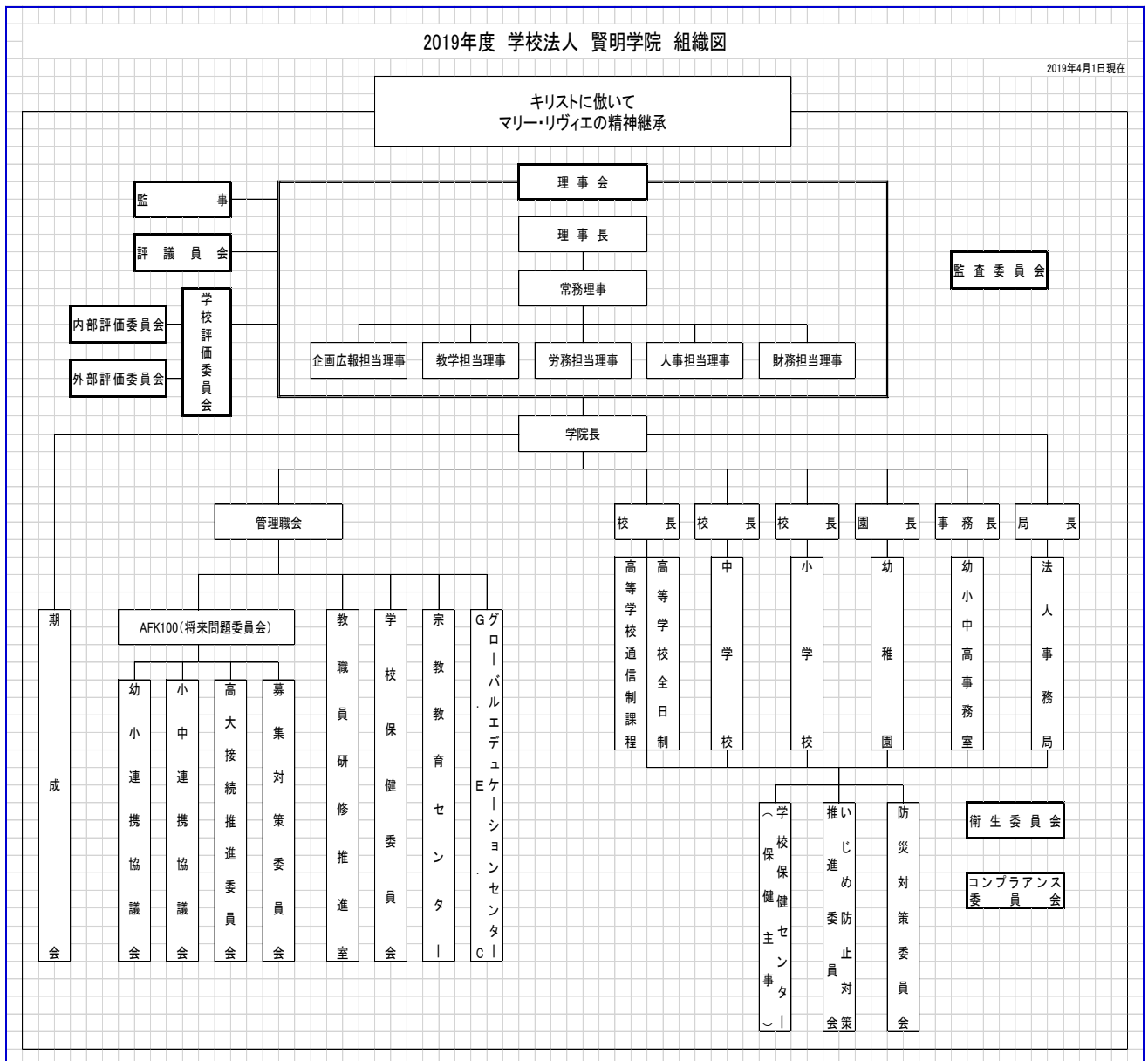
生徒数・児童数・園児数

	幼稚園	小学校	中学校	高等全日	高等通信	合 計
満3歳児	24名	—	—	—	—	24名
1年次 (3歳児)	40名	50名	71名	182名	37名	380名
2年次 (4歳児)	50名	61名	56名	177名	36名	380名
3年次 (5歳児)	40名	67名	46名	178名	45名	376名
4年次	—	49名	—	—	—	49名
5年次	—	63名	—	—	—	63名
6年次	—	80名	—	—	—	80名
合 計	154名	370名	173名	537名	118名	1352名

※満3歳児は1月1日時点の在籍数 通信制課程の3月末時点の在籍数131名



◆組織図



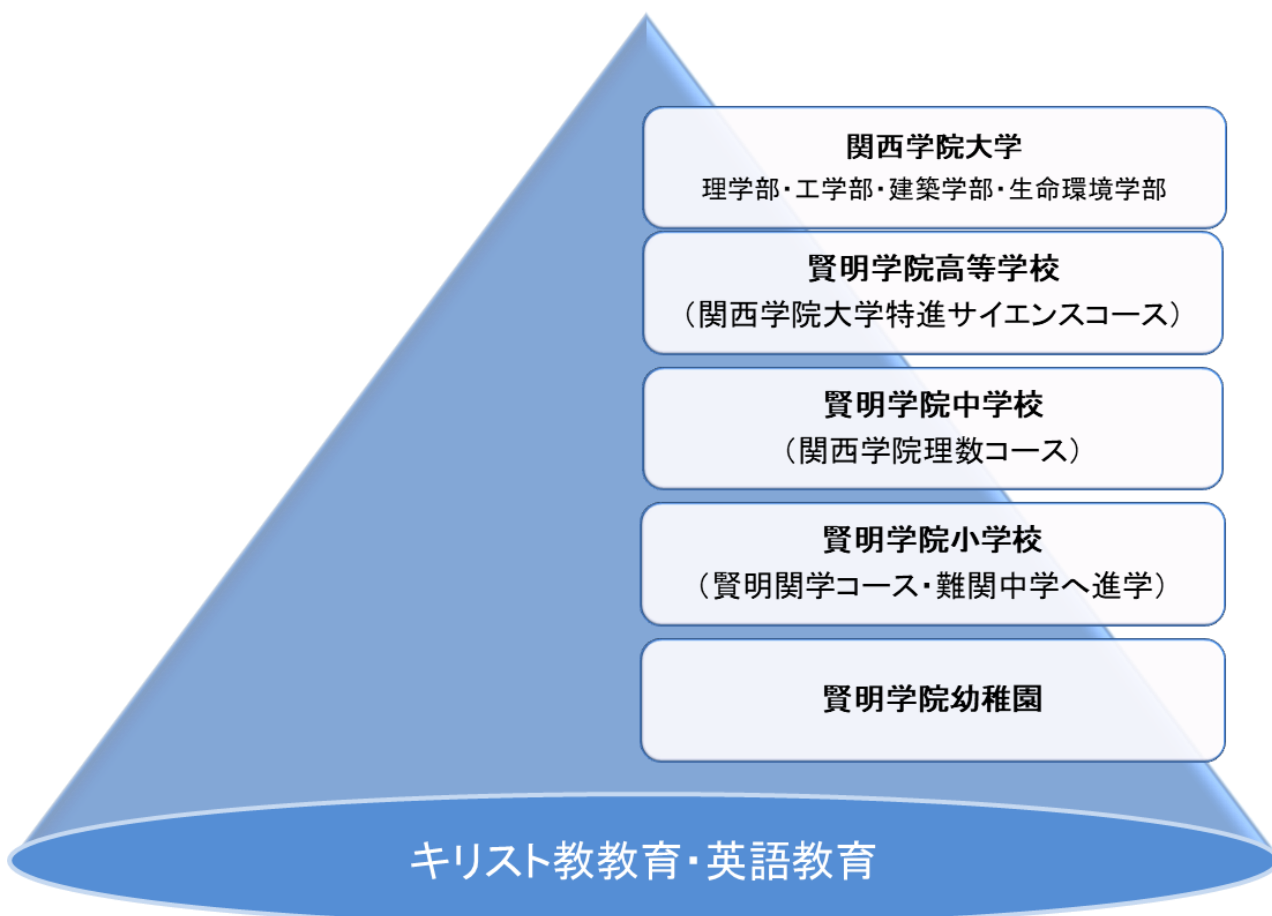
## ◆関西学院大学との協定と関西学院大学特進サイエンスコースの設置について

2019年7月18日、賢明学院中学高等学校は関西学院大学と「推薦入学制度等に関する協定」を締結し、関西学院大学の系属校となった。この協定は、本校の校訓である「祈る・学ぶ・奉仕する」と、関西学院大学のスクールモットーである「**Mastery for Service**（奉仕の為の練達）」が実質的に一致することから、カトリックとプロテスタントという枠組みを超えて社会に貢献する人材育成を行うことができるとの双方の判断によって実現したものである。

高等学校が2020年度から設置する関西学院大学特進サイエンスコース（定員70名）は、校内の基準をクリアすれば関西学院大学の理工系学部（※）へ進学することが可能となるコースである。このコースでは、理数教育に力を入れるのはもちろん、将来の研究者を志す生徒自らが課題を見つけ、それを解決するための力を養うためのカリキュラムを設けている。具体的には、高校在学中に問題意識のある分野についてプレ卒業論文を作成することで、大学入学後の研究をいっそう深いものにする。さらに、科学に携わる者にとって英語力は必須であることから、全員が英検2級レベルの習得ができるように指導していく。

また、2021年度からは中学校にも関西学院理数コースを設置し、中高一貫で理数教育・英語教育に注力し、有為な人材の育成をはかっていくことが決定している。

※2021年度より理工学部は「理学部」・「工学部」・「生命環境学部」に改組予定（設置届出中）  
総合政策学部の建築士プログラムが「建築学部」として独立予定（設置届出中）



<協定調印式（2019年7月18日）>



<関西学院大学三田キャンパス>



## ＜事業の概要＞

### ◆ 2019年度事業計画

所 属	目 標	具体的施策
法 人	資金収支のプラス転換 事業活動収支差額の黒字化 事業活動収支の改善	採用抑制による人員の削減 賞与の削減（10%削減） 幼稚園における教育充実費の徴収 中高数学教員の増員
高 校 全日制	入学者の増加 大学進学実績の向上	高大接続の強化 英語・数学教育を重視したカリキュラムの編成 数学科教員の増員 中学・塾訪問の徹底とその為の人員配置 海外留学の推進
高 校 通信制	入学者の増加 大学進学実績の向上	全日制指定校枠の全日制との共有化推進 英検2級合格の為の指導強化
中 学	入学者数の増加 内部進学者数の増加 小中連携強化	小学校への中学教員の派遣（英語） 高大接続強化による内部進学強化（予定） スポーツ特待の縮小
小学校	入学者の増加 内部進学者数の増加 宗教教育の再構築	幼稚園への小学校教員の派遣（担任・音楽・体育） 6年生イタリア修学旅行実施 6年生の3クラス化
幼稚園	入園者の増加 内部進学者数の増加 モンテッソーリ教育の充実	3歳児クラスの1クラス増（認可済） クラス増に伴う教員の増員 「モンテッソーリ子どもの家」への派遣 転入園児の受入強化
施 設	老朽化施設等の更新	幼稚園トイレの改修 幼稚園園庭の芝生化（6/22） 中高非常放送設備の改修 近隣との境界整備 PCBの廃棄 台風被害箇所の修繕
その他	災害時の安全確保 いじめ防止 近隣とのトラブル解消	防災用井戸の設置 避難経路の管理と整備 備蓄品の見直し・備蓄品倉庫の整理 いじめ防止の為のクラス担任とクラブ顧問の連携 SNSの使用に関する注意喚起と説明会の実施 中高の自家用車送迎に関する許可制の導入

◆ 2019年度事業の実績

所 属	事業計画と結果	詳細
法 人	① 採用抑制による人員の削減：進行中 ② 賞与の削減（10%削減）：完了 ③ 幼稚園における教育充実費の徴収：完了 ④ 中高数学教員の増員：進行中	① 新規採用の抑制 ② 実施済 ③ 2020年度より徴収 ④ 理数系2名増員
高 校 全日制	① 高大接続の強化：進行中 ② 英語・数学教育の重視：完了 ③ 数学科教員の増員：完了 ④ 中学・塾訪問の徹底とその為の人員配置：完了 ⑤ 海外留学の推進：自粛	① 関西学院大学との系属 ② 理系コース設置 ③ 理数系2名採用 ④ 広報部の刷新 ⑤ コロナウイルスの為
高 校 通信制	① 全日制指定校枠の全日制との共有化推進：進行中 ② 英検2級合格の為の指導強化：進行中	① 一部実施 ② 慶應義塾大学合格
中 学	① 小学校への中学教員の派遣（英語）：進行中 ② 高大接続強化による内部進学強化：進行中 ③ スポーツ特待の縮小：完了	① 1名派遣中 ② 内部進学14名に増加 ③ 2021年度廃止
小学校	① 幼稚園への小学校教員の派遣：完了 ② 6年生イタリア修学旅行実施：完了 ③ 6年生の3クラス化：完了	① 音楽・体育で実施 ② 2月に実施 ③ 変更済
幼稚園	① 3歳児クラスの1クラス増：完了 ② クラス増に伴う教員の増員：完了 ③ 「モンテッソーリ子どもの家」：教員1名 ④ 転入園児の受入強化：進行中	① 年少3クラス受け入れ ② 4名増員 ③ 1名専門課程前半終了 ④ 6名転入
施 設	① 幼稚園トイレの改修：完了 ② 幼稚園園庭の芝生化：完了 ③ 中高非常放送設備の改修：当初計画箇所完了 ④ 近隣との境界整備：一部完了 ⑤ PCBの廃棄：手続完了 ⑥ 台風被害箇所の修繕：完了	① 来客用トイレ設置 ② JFAとの協賛にて完了 ③ 2020年追加工事 ④ 幼稚園園庭斜面 ⑤ 手続完了（荷姿登録済） ⑥ 修繕完了
その他	① 防災用井戸の設置：完了 ② 避難経路の管理と整備：進行中 ③ 備蓄品の見直し・備蓄品倉庫の整理：完了 ④ いじめ防止 ⑤ SNSの使用 ⑥ 中高の自家用車送迎の許可制：完了	① 奉献会からの寄付 ② 最寄駅調査 ③ 奉献会協賛により整備 ④ 全所属で情報を共有 ⑤ 保護者説明会等実施 ⑥ 導入済み

◆ 2020年度事業計画

所 属	目 標	具体的施策
運 営	資金収支のプラス転換 事業活動収支差額の黒字化 事業活動収支の改善	採用調整による人件費削減 専科職員制による教育力向上（音楽・美術・英語） 組織の抜本的改革
高 校 全日制	高大連携の強化 KGSSCの確立 グローバルコースの見直し	KGSSCの確立（カリキュラム再編、施設更新等） 理科・数学科教員の増員 海外大学との協力関係の構築 土曜講座による学力、モチベーションの向上 SDGsへの取り組み
高 校 通信制	大学進学実績の向上	全日制指定校枠の通信制との共有化推進 英検準2級以上合格への取り組み SDGsへの取り組み
中 学	理数コースの確立	スポーツ特待の廃止 KGSSC中高一貫カリキュラムの構築 SDGsへの取り組み
小学校	英語教育の発展 プログラミング能力開発	ケンブリッジ教育メソッドの導入 外部講師によるプログラミン指導等 SDGsへの取り組み
幼稚園	モンテッソーリ教育の充実 英語教育の強化 小人数教育の実施	「深草子どもの家」への教員の派遣 ケンブリッジ教育メソッドの本格導入 複数担任制の導入と年少の3クラス化
宗教 教育	奉仕活動の拡大 クリスマス行事の発展	炊き出し、夜回り等への参加者の拡大 積極的広報活動（HP・パンフレット等）
施設 設備	理科施設・設備の拡充 幼稚園ホール・遊具等の更新 LED化 土地取得	中高理科室及び備品のリニューアル 更新の検討 リヴィエ・ホール、体育館のLED化推進 隣地の購入
その他	募集活動の強化 内部進学者の増加	広報部の設置による募集活動の強化 ・ 広報戦略の再編 ・ 教職員全員による学校等訪問 幼小連携活動の強化（英語教育システムの統一等） 中高連携活動

## <財務の概要>

### ◆財務状況についての概要

#### 2019年度収入実績について

小学校の授業料値上げと教育充実費の徴収、幼稚園保育料の値上げ、及び通信制課程の入学金値上げによって、学生生徒納付金収入については、児童生徒数減少の影響を最小限に抑えている。しかし、補助金収入については、在籍数の減少が大きく影響した。幼稚園については、教員の積極的採用による複数担任制導入によって補助金が大きく増加したが、新卒の採用によって人件費は大きく削減された。また、関西学院大学との系属化に伴って2020年度から中高の入学金を25万円に値上げしたことによって、前受金収入の単価が上昇した。

#### 2019年度支出実績について

生徒数・児童数の減少による人件費及び派遣教員に関する業務委託費が1億円程度減少している一方、台風被害等によって2千万円超の支出が発生した。

#### 2019年度財政状態について

収入の減少によって、支払資金は6,000万円程度のマイナスとなった。不足する資金は短期借入によって補ったが、4月中に完済している。次年度以降、教育改革による生徒・児童の入学増加に比例して財政状態の改善に努めていく。

#### 2020年度見込みについて

80%を超過した人件費率を改善する為、退職者の補充を見送るなどの採用調整を行う。また、設備投資計画の先送りによって大規模な支出を繰り延べることで、資金収支の健全化を図る。

## 2019年度 計算書類

### ◆計算書類の概要

#### 資金収支計算書（資金収支内訳表含む）

資金収支計算書は、収入・支出の内容を明らかにするとともに、その収支を予算と比較する事で、教育活動が計画通り円滑に行われたかどうかを財務的観点から検証するものである。また、運転資金を意味する「支払資金」について、前年度繰越額から次年度繰越額に至る経緯を示す事も目的の一つであるため、後述する事業活動収支計算書と異なり、借入による収入や、固定資産購入等による支出も含まれる。企業会計におけるキャッシュフロー計算書に近い財務諸表である。

#### 事業活動収支計算書（事業活動収支内訳表含む）

事業活動収支計算書は資産やサービスの消費額である事業活動支出と、その填補に充当できる事業活動収入を対比して、両者の均衡の状態を明らかにするためのものである。純資産の増減を伴うものについて事業活動収入及び支出とするため、純資産額が変化しない借入による収入や、固定資産の購入による支出等は含まない。企業会計における損益計算書に類似するものであるが、基本金組入額を基本金組入前収支差額から控除して基本金組入後収支差額を計算するなど、学校会計独自の記載を含む。

#### 貸借対照表

貸借対照表は年度末における学校法人の財政状態を明確化する計算書類である。企業会計では、流動資産から順に明示する流動性配列法が一般的であるが、学校法人においては校地や校舎などの固定資産が重要である為、固定資産から配列する固定性配列法をとっている。

#### 財産目録

財産の内訳を明示している。これに示した3月31日時点の純資産額は、組合等登記令等法令の定めるところにより、6月末日までに登記を行っている。

#### 財務分析

公開している計算書類をもとに、財務内容について本学院独自に分析したものである。

なお、財務分析に使用した大阪府平均値（高校法人）は、2017年度版「今日の私学財政」（日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター私学情報室 編集・発行）を参照している。



## ◆ 資金収支計算書(資金収支内訳表含む)

自 2019年 4月 1日  
至 2020年 3月31日

学校法人賢明学院  
(単位:円)

### 収入の部

科 目	2019年度当初予算	2019年度実績					
	学院合計 (法人本部含)	学院合計 (法人本部含)	高 校 (全日制)	高 校 (通信制)	中 学	小学校	幼稚園
学生生徒納付金収入	656,279,000	670,310,547	223,850,227	46,776,645	121,006,875	232,438,000	46,238,800
手数料収入	7,100,000	7,560,840	4,253,000	280,200	1,650,300	1,021,440	355,000
寄付金収入	18,300,000	26,990,514	7,318,139	748,126	3,554,305	5,098,808	5,386,136
補助金収入	589,095,000	533,261,205	321,638,315	18,041,980	56,237,000	86,895,000	50,448,910
資産運用収入	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入	9,550,000	12,303,930	371,600	1,560	288,120	0	8,980,750
受取利息・配当金収入	200,000	34,663	0	0	0	0	0
雑収入	4,455,000	38,710,416	15,008,790	597,274	3,766,529	8,028,395	7,356,420
小 計	1,284,979,000	1,289,172,115	572,440,071	66,445,785	186,503,129	333,481,643	118,766,016
借入金収入	0	150,000,000					
前受金収入	71,625,000	49,183,000					
その他の収入	10,921,000	36,278,572					
資金収入調整勘定	-66,376,000	-66,154,708					
前年度繰越支払資金	100,000,000	120,790,920					
収入の部 合計	1,401,149,000	1,579,269,899					

### 支出の部

科 目	2019年度当初予算	2019年度実績					
	学院合計 (法人本部含)	学院合計 (法人本部含)	高 校 (全日制)	高 校 (通信制)	中 学	小学校	幼稚園
人件費支出	1,018,596,000	1,057,487,965	485,153,106	68,703,717	177,609,594	233,095,386	75,576,357
教育研究経費支出	198,176,000	196,927,438	90,050,144	12,018,228	34,628,798	39,377,483	20,852,785
管理経費支出	45,746,000	42,923,758	13,406,189	2,145,400	3,557,110	5,272,551	6,666,785
施設関係支出	11,200,000	28,412,140	15,783,540	0	6,318,660	3,223,500	3,086,440
設備関係支出	2,642,000	15,549,426	7,890,681	1,663,020	2,036,152	1,669,993	2,289,580
小 計	1,276,360,000	1,341,300,727	612,283,660	84,530,365	224,150,314	282,638,913	108,471,947
借入金関係支出	0	50,185,738					
借入金等利息支出	0	50,000,000					
借入金返済支出	0	185,738					
資産運用支出	5,700,000	4,693,716					
減価償却引当特定資産への繰入支出	0	5,013					
期成会事業引当特定資産への繰入支出	5,000,000	4,686,176					
その他の引当特定資産への繰入支出	700,000	2,527					
その他の支出	21,630,000	80,157,029					
予備費	0	0					
資金支出調整勘定	-3,192,000	-58,583,538					
次年度繰越支払資金	100,651,000	161,516,227					
支出の部 合計	1,401,149,000	1,579,269,899					

◆ 事業活動収支計算書(事業活動収支内訳表含む)

自 2019年 4月 1日  
至 2020年 3月 31日

学校法人賢明学院  
(単位:円)

教育活動収支

科 目	2019年度予算	2019年度実績				
	学院合計 (法人本部含)	学院合計 (法人本部含)	高 校 (全日+通信)	中 学	小学校	幼稚園
事業活動収入の部 合計	1,284,779,000	1,291,208,593	636,625,363	186,503,129	340,076,777	116,503,416
(学生生徒納付金収入)	656,279,000	670,310,547	270,626,872	121,006,875	232,438,000	46,238,800
(手数料)	7,100,000	7,560,840	4,534,100	1,650,300	1,021,440	355,000
(寄付金)	18,300,000	21,564,114	5,692,465	3,554,305	4,308,808	3,123,536
(経常費等補助金補助金)	589,095,000	533,261,205	339,680,295	56,237,000	86,895,000	50,448,910
(付随事業収入)	9,550,000	12,303,930	373,160	288,120	0	8,980,750
(雑収入)	4,455,000	46,207,957	15,718,471	3,766,529	15,413,529	7,356,420
事業活動支出の部 合計	1,382,338,000	1,436,847,946	712,977,084	243,015,178	330,698,934	120,896,320
(人件費)	1,017,300,000	1,071,015,347	555,957,030	187,582,833	232,861,336	77,264,343
(教育研究経費)	318,795,000	318,265,280	139,247,316	50,018,951	92,423,612	36,575,401
(管理経費)	46,243,000	43,418,882	15,908,118	3,583,869	5,319,986	6,696,284
(徴収不能額等)	0	4,148,437	1,864,620	1,829,525	94,000	360,292
教育活動収支差額	-97,559,000	-145,639,353	-76,351,721	-56,512,049	9,377,843	-4,392,904

教育活動外収支

科 目	2019年度予算	2019年度実績				
	学院合計 (法人本部含)	学院合計 (法人本部含)	高 校 (全日+通信)	中 学	小学校	幼稚園
事業活動収入の部 合計	200,000	34,663	0	0	0	0
(受取利息配当金)	200,000	34,663	0	0	0	0
事業活動支出の部 合計	0	185,738	0	0	0	0
(借入金等利息)	0	185,738	0	0	0	0
教育活動外収支差額	200,000	-151,075	0	0	0	0

特別収支

科 目	2019年度予算	2019年度実績				
	学院合計 (法人本部含)	学院合計 (法人本部含)	高 校 (全日+通信)	中 学	小学校	幼稚園
事業活動収入の部 合計	3,260,000	9,486,519	2,565,800	0	4,394,232	2,526,487
(施設設備寄付金)	3,260,000	9,486,519	2,565,800	0	4,394,232	2,526,487
事業活動支出の部 合計	0	2,106,242	0	0	2,075,328	30,914
(資産処分差額)	0	2,106,242	0	0	2,075,328	30,914
特別支差額	3,260,000	7,380,277	2,565,800	0	2,318,904	2,495,573

収支差額

科 目	2019年度予算	2019年度実績				
	学院合計 (法人本部含)	学院合計 (法人本部含)	高 校 (全日+通信)	中 学	小学校	幼稚園
予備費	0	0	0	0	0	0
基本金組入前当年度収支差額	-94,099,000	-138,410,151	-73,785,921	-56,512,049	11,696,747	-1,897,331
基本金組入額合計	0	-31,053,803	-17,255,605	-4,997,064	-4,971,983	-3,829,151
当年度収支差額	-94,099,000	-169,463,954	-91,041,526	-61,509,113	6,724,764	-5,726,482
前年度繰越収支差額	-1,993,000,000	-1,974,086,555				
基本金取崩額	24,639,000	0				
翌年度繰越収支差額	-2,062,460,000	-2,143,550,509				

◆ 貸借対照表

2020年 3月 31日

学校法人賢明学院  
(単位:円)

資産の部

科 目	2019年度末	2018年度末	増 減
固定資産	3,845,703,379	3,917,140,175	-71,436,796
有形固定資産	3,483,830,161	3,558,738,650	-74,908,489
土地	915,101,827	915,101,827	0
建物	2,424,621,182	2,489,034,574	-64,413,392
構築物	83,251,714	96,619,294	-13,367,580
教育研究用機器備品	32,762,251	29,092,234	3,670,017
管理用機器備品	913,539	1,408,663	-495,124
図書	25,756,638	24,636,040	1,120,598
車両	1,423,010	2,846,018	-1,423,008
建設仮勘定	0	0	0
特定資産	353,299,803	348,819,076	4,480,727
退職給与引当特定資産	100,000,000	100,000,000	0
減価償却引当特定資産	100,005,013	100,000,000	5,013
期成会事業積立特定資産	101,257,168	96,570,992	4,686,176
その他の引当特定資産	52,037,622	52,248,084	-210,462
その他の固定資産	8,573,415	9,582,449	-2,573,150
ソフトウェア	7,125,215	8,134,249	-1,009,034
長期貸付金	448,200	448,200	0
出資金	1,000,000	1,000,000	0
流動資産	193,444,858	152,214,544	41,230,314
現金預金	161,516,227	120,790,920	40,725,307
未収入金	10,256,149	13,043,580	-2,787,431
立替金	21,211,820	18,043,296	3,168,524
前払金	460,662	336,748	123,914
<b>資産の部合計</b>	<b>4,039,148,237</b>	<b>4,069,354,719</b>	<b>-30,206,482</b>

負債の部

科 目	2019年度末	2018年度末	増 減
固定負債	154,028,292	138,792,176	15,236,116
長期借入金	0	0	0
退職給与引当金	97,113,752	90,971,504	6,142,248
長期未払金	56,914,540	47,820,672	9,093,868
流動負債	242,880,539	149,912,986	92,967,553
短期借入金	100,000,000	0	100,000,000
未払金	32,788,930	32,141,703	647,227
前受金	49,183,000	52,409,000	-3,226,000
預り金	60,908,609	65,362,283	-4,453,674
<b>負債の部合計</b>	<b>396,908,831</b>	<b>288,705,162</b>	<b>108,203,669</b>

純資産の部

科 目	2019年度末	2018年度末	増 減
基本金	5,785,789,915	5,754,736,112	31,053,803
第1号 基本金	5,666,789,915	5,635,736,112	31,053,803
第4号 基本金	119,000,000	119,000,000	0
繰越収支差額	-2,143,550,509	-1,974,086,555	-169,463,954
翌年度繰越収支差額	-2,143,550,509	-1,974,086,555	-169,463,954
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,642,239,406</b>	<b>3,780,649,557</b>	<b>-138,410,151</b>

科 目	2018年度末	2017年度末	増 減
<b>負債の部及び純資産の部合計</b>	<b>4,039,148,237</b>	<b>4,069,354,719</b>	<b>-30,206,482</b>

◆ 2020年3月31日 財産目録

(単位:円)

科目	財産名	金額
土地	校地	915,101,827
建物	校舎	2,424,621,182
構築物	外構 プール 人工芝等	83,251,714
教育研究用機器備品	机・椅子・黒板などの教育用備品	32,762,251
管理用機器備品	業務管理用パソコン等	913,539
図書	教育用図書	25,756,638
車両	スクールバス	1,423,010
退職給与引当特定資産	銀行預金	100,000,000
減価償却引当特定資産	銀行預金	100,005,013
期成会事業積立特定資産	銀行預金	101,257,168
その他の引当特定資産	銀行預金	52,037,622
建設仮勘定	建設途中の建物等に関する支出	0
ソフトウェア	各種システム	7,125,215
長期貸付金	奨学金貸付	448,200
出資金	子会社への出資金	1,000,000
<b>基本財産計</b>		<b>3,845,703,379</b>
現金預金	銀行預金	161,516,227
未収入金	私学総連合会退職金事業部より退職金収入	10,256,149
その他流動資産	立替金・前払金等	21,672,482
<b>運用財産計</b>		<b>193,444,858</b>
<b>資産の部合計</b>		<b>4,039,148,237</b>
長期借入金		0
退職給与引当金		97,113,752
長期未払金	1年を超えるリース債務残高	56,914,540
<b>固定負債計</b>		<b>154,028,292</b>
短期借入金	1年以内に返済する短期資金	100,000,000
未払金	期末未払金	32,788,930
前受金	入学金前受金等	49,183,000
預かり金	積立金等	60,908,609
<b>流動負債計</b>		<b>242,880,539</b>
<b>負債の部合計</b>		<b>396,908,831</b>
<b>差引純資産</b>		<b>3,642,239,406</b>

◆2019年度 学校法人の財務分析(平均値は高等学校法人のものを使用している)

項 目	計 算 式	2017年	2018年	2019年	2017 府内平均	概要
人件費依存率	人件費÷(生徒納付金) ※大阪府支援補助金(高校無償化の為の補助金)は、生徒納付金から控除されている。	157.0%	153.5%	159.8%	119.3%	人件費は、納付金を超えない事が望ましい。
人件費比率	人件費÷事業活動収入	82.8%	81.1%	82.9%	61.8%	比率が高いと支出全体を大きく膨張させ、収支の悪化を招きやすい。府内平均に比べて人件費比率が過大である。
減価償却比率	減価償却額÷事業活動支出	8.0%	9.5%	9.4%	9.1%	ほぼ大阪府平均並みであり、健全な設備投資を行っていると言える。
補助金比率	補助金÷事業活動収入	42.5%	41.8%	40.1%	33.5%	補助金収入の減少と、台風被害に伴う保険料収入の増加による。
教育研究経費比率	教育研究経費÷事業活動収入	26.8%	23.6%	24.5%	26.4%	収支の均衡に支障をきたさない程度で高く保つ必要がある。
固定比率	固定資産÷(基本金+消費収支差額合計)	103.9%	103.6%	105.6%	101.1%	固定資産に投下する資金は、自己資金を充てるべきである。今期は固定資産総額が純財産総額を上回り、投資が超過した状態である。
固定長期適合率	固定資産÷(固定負債+基本金+消費収支差額合計)	99.6%	99.9%	91.8%	91.3%	100%以下で低いほど良いとされる。本学院は100%を下回っており、適正な施設・設備への投資を行っていると言える。
流動比率	流動資産÷流動負債	106.3%	101.5%	79.6%	234.1%	高い方が望ましい。
総負債比率	負債合計÷資産合計	9.5%	7.1%	9.8%	15.2%	低いほうが望ましい。短期借入金によって数値が若干上昇している。
前受金保有率	現金預金÷前受金	486.3%	230.5%	328.4%	591.1%	この比率が100%を下回らないことが望ましい。
退職給与引当率	退職給与引当特定預金÷退職給与引当金	118.6%	109.9%	103.0%	72.4%	支払義務のある退職金に対し、どのくらい資金を保有しているかを示す。退職金支払能力は十分である。
事業活動収支比率	事業活動支出÷事業活動収入	118.1%	109.1%	110.6%	96.7%	収支が均衡する100%前後が望ましい。